

学年	高校1年	教科	国語科	科目	言語文化	単位数	3
教科書名	高等学校 言語文化 (第一学習社)		副教材名	読んで見て覚える 重要古語単語 315 三訂版 (桐原書店) 新精選 古典文法 (東京書籍) 基本セミナー 漢文入門 (浜島書店) 漢文名分文選故事成語編 (筑摩書房) 古典文法習得のためのマスターノート (数研出版)			
コース・クラス	N進学クラス						

I. 目標

- 1 国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高める。
- 2 思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
- 3 書かれたものに触れることで、思想や人間のありようを知る。

II. 授業のねらい

- 1 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深める。
- 2 目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めること。
- 3 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めること。
- 4 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして理解し、知識を身につけること。
- 5 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけること。

III. 授業の進め方

- 1 文章内容の理解を主とし、発問形式による教授方法やグループ学習によって学習を進める。
- 2 図説等の副教材を適宜使用し、確認テストを実施する。
- 3 古文では、『新精選 古典文法』を利用して文法事項を学習し、漢文では、『漢文名分文選故事成語編』等を使用する。

IV. 学習上の留意点

- 1 教科書の新しい単元に入る際は、予習として意味調べや漢字の書き取り、作品の通読を行うこと。
- 2 授業中には、板書や必要な情報をノートに書くこと。
- 3 配られた資料は、ノートに貼るかファイリングをし、必ず保存管理すること。
- 4 毎時教科書、ノート、副教材を授業前に準備し、机の上に置いておくこと。

V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : 用言、助動詞の活用・『枕草子』・古文単語・初見問題
- 1 学期 期末試験 : 用言、助動詞の活用・『土佐日記』・古文単語・漢文基礎知識・初見問題
- 2 学期 中間試験 : 助動詞の活用・『宇治拾遺物語』・古文単語・故事成語『戦国策』・初見問題
- 2 学期 期末試験 : 助動詞の活用・『枕草子』・古文単語・漢詩・初見問題
- 3 学期 学年末 : 助動詞の活用・『伊勢物語』・古文単語・『戦国策』・初見問題

VI. 評価の方法

- 1 定期試験・進研模試・スタサポ…授業内容をしっかりと理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、意欲的に小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…積極的に授業に参加し、課題に対して期限を守り、真摯に取り組むことができる。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	・用言の活用 ・『枕草子』九月ばかり ・助動詞の活用（ず・き・けり・	・小テスト ・提出物 ・定期試験 ・進研模試	・用言（動詞・形容詞・形容動詞）を理解する。 ・本文中に出てくる用言を認識できる。 ・打消、過去、完了の助動詞を理解する。 ・文章を用い、上記の助動詞を認識し、現代語訳できる。
	5	つ・ぬ・たり・り) ・問題演習 ・助動詞（なり）		
	6	・『土佐日記』門出		
	7	・訓点の復習と漢文基礎知識 ・問題演習		
二学期	9	・助動詞 （む・むず・べし・らむ・けむ） ・助動詞（じ・まじ） ・『宇治拾遺物語』（児のそら寝）	・小テスト ・提出物 ・定期試験 ・進研模試	・推量の助動詞を理解する。 ・打消推量の助動詞を理解する。 ・文章を用い、上記の助動詞を認識し、現代語訳できる。
	10	・漢文句形（否定形） ・問題演習 ・故事成語『戦国策』漁父之利		
	11	・敬語動詞 ・助動詞 （る・らる・す・さす・しむ）		
	12	・『枕草子』中納言参りたまひて ・漢詩（春暁、江雪、春望） ・使役形、受身形 ・問題演習		
三学期	1	・敬語（敬意の方向） ・問題演習	・小テスト ・提出物 ・定期試験 ・進研模試	・敬語の敬意の方向を理解する。 ・文章を用い、敬語と敬意の方向を理解し、現代語訳できる。 ・文章を用い、和歌の修辞法を認識し、現代語訳できる。 ・推量、希望、推定、比況の助動詞を理解する。 ・文章を用い、上記の助動詞を認識し、現代語訳できる。
	2	・『伊勢物語』（筒井筒） ・助動詞		
	3	（まし・まほし・たし・らし・めり・ごとし） ・疑問形、反語形 ・問題演習『戦国策』蛇足		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。